

感染症対策



▲図書消毒機

図書消毒機

1回に6冊消毒できます。借りたときや、返却したときに誰でも利用することができます。開いて置くことで全ページ消毒することができます。(写真左)

24時間隔離

利用者から返却された本は、24時間専用の本棚に置かれます。写真のように何時何分に返却されたか、時間まで記録されています。

(令和4年3月1日現在)



▲返却後 24時間隔離されて配架を待つ書籍たち

インタビュー



▲八雲中央図書館サービス係 遠藤さん
図書館員オススメの1冊『黒家蜘蛛の会』アイザック・アシモフ著(東京創元社)



▲八雲中央図書館サービス係 安藤さん
図書館員オススメの1冊『怪盗クイーンの手帳』はやみねかおる著(講談社)

- Q1** 返却された本が、また本棚に並ぶまでの流れを知りたいです。
A バーコードを読み取って返却の手続きを行い、24時間本を隔離してウイルスを不活性化させてから本棚に戻します。
- Q2** 予約した本が、自分が利用している図書館に届くシステムを知りたいです。
A 予約された資料のリストを打ち出して本を探し受取の図書館に届けます。
- Q3** 予約した本を受付カウンターですぐに出してもらえるのはなぜですか？
A 予約された本は予約確保棚に置いてあるからです。また、大きい本や特殊な本などは事務室内に置いてあります。
- Q4** 廃棄する本はどのように選定しますか？
A 古くなった本や改訂版が出ている本、長く読まれていなくて、なおかつ冊数が多い本は除架したのちに除籍します。状態の良いものは利用者に譲渡します。そして状態の悪いものは古紙回収に出します。例外として、重要文献や都内の他の図書館にないものは保管します。
- Q5** 借りられた事のない本はありますか？
A あります。できるだけ利用者の手にとってもらえるように、人気がない本も、おすすめコーナーに置いて借りてもらえるようしています。例外として館内閲覧用の本があります。
- Q6** 楽譜はどうして置いてあるのですか？
A 文化の創造を手助けするためです。楽譜も本的一种として扱っています。元々は中高生をターゲットにして置いていました。

- Q7** 漫画はどうして置いてあるのですか？
A 漫画も図書資料であるという考えのもと導入されました。
- Q8** 置いてある漫画が古い作品ばかりなのはなぜですか？
A 現在、漫画は新規購入していないためです。利用者から寄贈されたものを受入て、貸し出ししています。
- Q9** 貸出上限を引き上げて欲しいです。
A 上限の20冊でバランスが良いので、当面は変更予定はありません。20冊以上になると資料の回転が悪くなり、読みたい本がすぐに読めなくなってしまう可能性があります。



図書館の裏側を覗いてみた！

図書館のカウンターの裏側に職員が入っていく姿を見て、裏には何があるだろうと疑問に思ったことはありませんか？ 普段見ることができない図書館の裏側を、今回特別に取材させてもらったので見ていきましょう！



① フィルムカバーは手作業で行われていた！

八雲中央図書館は、新しく入った本が比較的早く書架に並びます。なぜならフィルムカバーを取り付ける作業を図書館の職員が手作業で行っているからです。



▲フィルムカバー作業

多くの自治体の図書館は、フィルムカバー作業を業者に依頼するので本棚に並ぶまでに時間がかかります。



② 裏側には動く書架があった！



▲廊下？ 壁？ 一体これは何でしょう？

▲編集員(彩葉)がボタンを押すと...

▲壁が動いて、なんと本がたくさん収納されていました。



▲壁と壁の間に人がいても挟まれないように、下の黄色のふちを蹴ると壁の動きが止まります。

ラベルの貼り替え

③ 利用しやすいように工夫が行われていた！

以前は本のタイトル順に並んでいましたが、現在はより探しやすくするために、ラベルの貼り替え作業を行い、作者名順にしています。(取材時)

自分(晴起)も図書館でお気に入りの著者の作品を探すときに、以前は色々な本棚を回らなくてはいけなかったのですが、今回のラベル貼り替えで探しやすくなるので助かります。

